

成果指標				
成果指標	診療報酬収入			
指標設定の考え方	効果的な投薬を行うことにより症状の改善を図り、根治を図るため、診療報酬収入を指標として設定する。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	目標28年度
目 標	40283	35464	0	0
実 績	36042	39164	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	診療日ごとに使用材料の確認を行うほか、過剰な在庫を抱えないよう、計画的な購入に努めた。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	歯科治療に必要事業であり、今後も、適正な在庫管理を行い計画的な購入により経費の節減に努める必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題